

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 19日
住 所 川口市並木2-1-1フェストビル4F
県内企業等の名称 株式会社オレンジライン
代表者役職氏名 代表取締役 亀崎武士

株式会社オレンジライン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちは遊びを通じて人としての成長を目指します。遊びを通じて人と人をつなぐ事を喜びとします。遊びを通じてお客様のきっかけを作ります。遊びを通じて社会貢献に取り組めます。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネ機器の導入により、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> エネルギー使用量(主要7店舗):38万kwh/年	<2030年に向けた指標> ①34万kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①36万kwh/年
社会	社会貢献活動として、赤い羽根共同募金へ寄付をする。 <(現状値)2022年の数値> 寄付額:0円/年	<2030年に向けた指標> 3万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1万円/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性雇用の促進を図る。 <(現状値)2022年の数値> 女性従業員数:34%(24名/71名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。